平成２９年度　取組報告　　**登美ヶ丘北中学校区地域教育協議会**

めざす子ども像　**みんなが集い、交流し、未来を創る**

取組目標　**子ども、地域に必要な事は何かを、学校・保護者・地域と一緒に考え実行する。**

今年度の取組紹介

“ 学校カレンダーアプリ ”の導入

日本の公立学校で初めての導入となり、学校と保護者・地域と学校行事や地域の情報を共有できる新しい取組です。

“ 「とみきた芸術祭」の開催 ”

奈良学園大学・登美ヶ丘キャンパスを会場にして大学祭と同時に開催しました。
若い芸術家・生徒・地域を結ぶ、文化活動です。

“ 学校と地域の連携事業１０周年記念 ”

１０年の事業の過去を振り返り、今後の活動に活かす為に開催。地域の関心のある人達や、国・県・市会議員や、他市からも集まり、この課題に興味を持つ人達と議論を深めました。

今年度のまとめ

“ **「キリン財団」と「パナソニック教育財団」 ”から表彰**され、最高の年でした･･･

とみきたの活動は、すべて教育協議会が独自で事業を立ち上げ、地域や企業・団体と連携して、地域で子どもを育てる活動を行った結果です。表彰のポイントは「ひつじの放牧」や「学校カレンダーアプリ」の導入を全国で初めて行うなど、地域全体と巻き込んだユニークな取組が評価されました。

“ 本年度は活動が活発だったので、マスコミ広報件数は２２件と多く掲載されました ”

来年度に向けて

主催者・参加するものが、**満足を得られる活動**に心がけます。
今までの活動の方針を継続し、この活動が**「学校と地域の連携モデル」**になれるように構築します。
一番のポイントは「人材の発掘と育成」の一言です。

平成２９年度　取組報告　　**奈良市立登美ヶ丘北中学校運営委員会**

めざす子ども像　**みんなが集い、交流し、未来を創る**

取　組　目　標　**様々な活動を地域に発信する意識を持ち、できる限り子どもたちが地域とのつながりを感じられる取組の充実。**

今年度の取組紹介

学校と地域とより深く連携していくために、昨年度に続き、今年度の生徒会が目指す取組を理解していただきながら具体的な活動と支援をお願いしました。

「地域ふれあい事業」では、東登美ヶ丘小学校や登美ヶ丘高校と朝のあいさつ運動を行い、登校する児童生徒や通勤途中の地域の方々への挨拶を行いました。

「防災教育推進事業」の炊き出し訓練では、地域の自主防災防犯会の方と保護者の方々に来校していただき、防災教室やハイゼックスを使った米炊きや非常食の仕分け作業を一緒に行っていただき、災害時の非常食の段取りや、それらに関わる苦労が体験できたことはよい経験になりました。さらに災害時に自分たちが取るべき行動についての心構えを持つことができました。地域の防災訓練に本校生徒が参加する計画も立てましたが、残念ながら今年度は台風接近のため中止となりました。「キャリア教育推進事業」では、講師の方に来校していただき、マナー教育や、面接指導、「労働に学ぶ」の講座などで人間関係形成能力や課題対応能力を培いました。

今年度のまとめ

地域のつながりを深めるため、防災教育推進事業に力を入れており、今年度は、新たに地域の自主防災防犯会の方による授業をしていただきました。被災時の行動を学び、地域の方たちと一緒に訓練をしたことによって、災害に対する心構えに変化が見られました。地域の大人から学ぶことの大切さが理解され、自分たちでできることの一つに地元の方へのあいさつ運動を計画することなど、地域に出向き大人と関わることでつながりを活性させ、その中で果たすべき自分たちの役割と責任を理解してくれているようです。

来年度に向けて

小中連携と中高のつながりを深めつつ、地域の中でできる活動内容を充実させ、本校区の学校ブランド力を高めていきたいと考えています。また、学校活動に幅広い年齢層の方々に参加を求め、新たな交流と理解を求めていきたいと考えます。

平成２９年度　取組報告　　**奈良市立登美ケ丘小学校運営委員会**

めざす子ども像　**みんなが集い、交流し、未来を創る**

取　組　目　標　**地域とのつながりを意識できる学習環境整備に取り組みながら、子どもたちに地域とのつながりを感じられる取組の充実**

今年度の取組紹介

《50 周年記念事業》地域の方と祝おう

《体験学習事業（ゲストティーチャーによる授業）/ふれあい事業》

◆幼小合同学習　/　奈良筆作り体験　/　読み聞かせボランティア【おはなしの森】/獣医師によるいのちの授業～いきものといっしょ等

さまざまな体験授業を実施してきました。児童たちは初めての体験でその楽しさや難しさを知り、また、ふれあいや体験を通じて、「命」の尊厳を学んでいます。さらに伝統ある仕事に取り組んでおられる方の思いなどを学び、これからの学校生活などに生かしていくことができる取り組みでした。

《環境整備活動事業》

◆通学路清掃、花壇整備、

保護者の方や学校近隣の方に学校環境の整備を進めていただいています。特に花壇整備をしていただくことで、その様子を見ている児童も多く、そのことで働く（ボランティア）ことや環境整備の大切さを知る良い機会になっています。

今年度のまとめ

子どもたちは、日頃体験することのできない、バターつくり、奈良筆作りなど様々な学習を通して多くの事を学びました。また、ふれあい学習や体験学習での人との関わりや命の大切さを学びました。

また本年度は特に創立 50 周年ということで、記念事業を計画し地域の方々と風船とばしや音楽会なども行うことで、多くの「人・もの・こと」が生活の中で関わる大切さを知ることができました。「地域で育っている心豊かな登美っ子」を意識させることができる貴重な学習や体験であったと思いました。

来年度に向けて

学年に応じた様々な体験学習や行事等を通じて、今後ももっと保護者の方や地域の方々と連携を深め、さらなる交流・繋がりをもつことにより、心豊かな登美っ子の育成を目指していきたいと思います。

平成２９年度　取組報告　　**奈良市立東登美ケ丘小学校運営委員会**

めざす子ども像　**みんなが集い，交流し，未来を創る**

取　組　目　標　**〇地域人材を生かした体験的学習の充実と読書活動の推進。**
〇恵まれた環境を生かした栽培活動や遊び・運動の推進。

今年度の取組紹介

〇体験学習事業（１年　昔遊び体験）

１年生の体験学習事業として昔遊び体験を行いました。自治会の皆様の協力を得て，竹トンボやお手玉等の遊び方を教わりました。地域の方々と触れ合いながら，生活の移り変わりについて学ぶ貴重な体験になりました。

〇読書活動推進事業（お話の会）

楽しいお話，怖いお話，感動するお話…等，様々なジャンルの本の読み聞かせの活動を定期的に行ってくれています。また，使いやすい図書室を目指して，定期的に整備活動を進めています。

〇環境整備事業

学校の広大な敷地を生かして，花いっぱい，緑いっぱいの素晴らしい環境づくりに取り組んでいます。

〇健康づくり事業

東登美チャレンジなど遊びを通じて体力向上を目指した取り組みを行っています。長い昼休みにも外で元気よく遊ぶ子どもたちの姿がたくさん見られます。

今年度のまとめ

〇各学年の体験学習事業では，体験・経験の少ない本校の児童にとって貴重な機会になりました。
〇読書活動推進事業では，取り組みがしっかりと根付き，休み時間も本に触れる児童が数多くみられました。また，読み聞かせの取り組みにより，様々なジャンルの本に親しみ，子どもたちのコミュニケーション能力の向上にも大きく役立っています。
〇環境整備事業では，東登美ガーデンの整備をはじめ，花や自然いっぱいの素晴らしい環境が保たれています。
〇健康づくり事業では，大縄やドッジボール大会等が開催され，遊びから体力向上の学びへと広げるきっかけづくりができました。

来年度に向けて

〇地域に根付いてきた取り組みも多く，年間計画による位置付けを工夫しながら，来年度以降も継続及び推進を目標に事業を進めていきたいと考えています。また，協力していただける人材を増やし，新たな計画と組み合わせながら，さらなる充実を図っていきたいです。

平成２９年度　取組報告　　奈良市立登美ヶ丘幼稚園運営委員会

めざす子ども像

みんなが集い、交流し、未来を創る

取組目標　**温かい人間関係の中で、自ら環境にかかわり意欲的に活動する幼児の育成**

今年度の取組紹介

・今年度から、火曜日の中休みに小学生と園庭で自然な形で交流を持てるように計画し、進めました。ふれあう機会を意図的・継続的にもったことで身近な人に親しみを感じ自分からかかわろうとする力につながったのではないかと思います。また、今年度は、保育中に地域の方とのふれあいの時間をもてるように計画しました。地域の方のご協力で子どもたちとの交流の機会をもつことができました。一緒に育てた野菜を収穫し、カレーをつくって食べたり、子どもたちが頑張って作った作品を見てほめてもらったりする中で、地域の方から温かい言葉まなざしをいただき、人とかかわる安心感や信頼感を得ることができました。

・サッカー教室や音楽コンサート、お話の会やお茶会など地域の方に来ていただき、専門性にふれ、その楽しさを感じることで、子どもたちの興味が高まり、遊びの中に活かそうとする姿が見られました。後日、子どもたちが遊びの中でも、楽器を使ってコンサートごっこをしたり、お茶会をしたりしようとするので、子どもたちの思いが実現できるよう環境を整えていきました。年間を通してのサッカーチームとの交流では、はじめはうまくいかなくて悔しい気持ちを味わいましたが、葛藤を乗り越え、何度も挑戦しようとする姿が見られるようになってきました。いろいろな人との関わりの中で、子どもたちが多様な感情に出会い、乗り越えていく経験はとても貴重だと考えます。

今年度のまとめ

・未就園児や年少児とのかかわりの中で、頼られる経験をし、年長児としての自覚を持てたように思います。また、小学生との交流の中で、いろいろな遊び方を教えてもらったり、真似たりして、憧れの気持ちをもったり、優しく接してもらったりしたことで、刺激を受けたり、年少児へのかかわり方を学ぶことができました。さらに、地域の方に温かく見守ってもらったり声をかけていただいたりしたことで大きな励みになり、いろいろな人とのかかわりの中で、子どもたちが多様な感情に出会うことができました。また、人への信頼感や人とかかわる楽しさを子どもたちが感じることができる良い機会となりました。

・専門性に触れる感動体験が、子どもたちの遊びや生活の充実につながりました。子どもの興味や関心に添っていろいろな感動体験ができるようにすることが大切なことだと感じました。

来年度に向けて

・子どもたちの興味関心を更に探りながら、感動体験を計画したり、環境構成を整えたりしていきたいと考えています。

・地域ボランティアの方が増えるよう働きかけ、子どもたちと、いろいろな人とのかかわりの中で、交流を持てるよう進めて行きたいです。

平成２９年度　取組報告　　**奈良市立東登美ヶ丘幼稚園運営委員会**

めざす子ども像　**みんなが集い、交流し、未来を創る**

取組目標　**地域とのつながりを意識できる環境整備に取り組みながら、子ども達に地域とのつながりを感じられる取り組みの充実を図る。**

今年度の取組紹介

☆「草刈りモウモウクラブ」の方々と活動

【地域の方とカレーパーティー】

一年間を通して剪定や草刈りなどの環境整備や畑の世話や園児達に栽培の指導をしていただきました。玉葱の収穫では、たくさん収穫できたのでお家の方はフリー参観として参加しました。初めて経験の方もおられましたが楽しい活動となりました。また、収穫した玉葱と近隣のスーパーで買い物した食材を使ってカレーパーティーを行いました。5 歳児が中心になって会場作りもしました。お世話になったモウモウクラブやコーディネーターの方々を招待したカレーパーティーでは、地域の方や友達と一緒に食べることで一層美味しく感じ、お代りをする園児がたくさんいました。栽培活動を通しての食育は様々な食材にふれ、興味や関心を持ったり、食べる楽しさや感謝の気持ちを持ったりする機会となりました。

☆お話広場

【お話広場】

年間を通して地域の方の 3 つグループの方が来園して絵本を読んでいただきます。素話や絵本や大型絵本など子どもの興味や季節に合った内容を選んで毎回工夫してくださいました。落ち着いた雰囲気の中で語りは子どもたちを想像の世界へ誘い、子ども達は「どんな話かな」と楽しみに話を聞き入るようになり、絵本が好きになりました。

今年度のまとめ

地域の方の協力で園だけでは経験できない豊かな体験ができました。また、地域の方(大人)に温かく声をかけていただいた経験は、自分の住んでいる場所を好きになるきっかけになったり、相手を思いやる気持ちなど、子ども達の心の成長に影響を受けたと感じます。特に地域の方と未就園児親子と園児の交流では、4 歳児も小さな子にやさしく声をかけ、遊び方を教えたりする姿が見られました。子どもたちが楽しく遊べるように環境づくりにも取り組みました。また、未就園児が地域の方とふれあうことで温かさを感じ、保護者も安心して子どもとかかわることができ子育て支援に繋がりました。

小・中学生との交流、特に 5 年生との交流は、継続的に行うことで小学生に憧れを持ったり、小学校への期待に繋がったりしました。

来年度に向けて

・特技や豊かな経験を持っておられる地域の方をゲストティーチャーとして園に迎え、感動したり、面白いなと思えるような活動の内容を工夫したり、検討したりすることで園と保護者と地域が協力して子ども達の育成のために協力していきたいです。